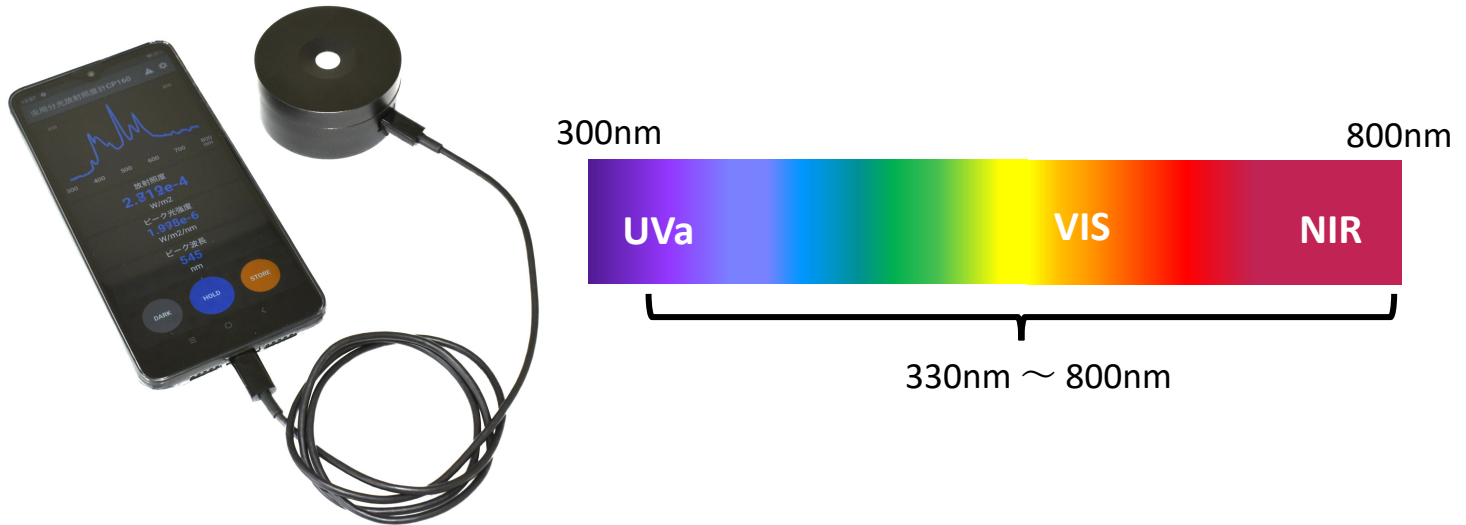


UVaVIS分光放射照度計 CP150



特徴

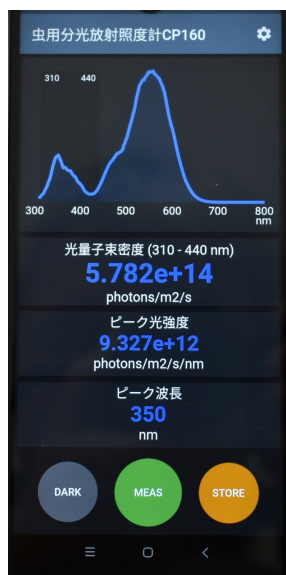
- 紫外域から近赤外域（330nm～800nm）のスペクトルを簡単センシング
- 分光放射照度および積算光量を測定（ mW/cm^2 , W/m^2 , mJ/cm^2 , J/m^2 ）
- 積分波長域を任意に設定して放射量を測定

用途

- UV硬化・接着・乾燥用LED光源、紫外線殺菌用光源などの照度管理
- 紫外線や赤外線を含む照明光および戸外の環境光評価

オプション

操作画面



- センサーヘッド CP140
校正済みの放射照度データが内蔵されています。
受光波長範囲は330～800nmです。
- API
センサーヘッドと通信を行いデータを読み出すためのコマンドの仕様書です。CP141と組み合わせることによりユーザーの設計による分光放射照度計が実現できます。
- PC用ソフト（Windows OS対応）
センサーヘッドからデータを読み出し、解析を行い結果を保存できます。PCによる操作が可能になります。
- 校正作業
常用標準光源（JCSS校正証明書付き）により、分光感度と出力カウント放射照度変換係数を再校正します。

本カタログに記載された機能、性能は予告なく変更されることがあります。 2022/07/19